## 平成24年度第3回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成24年6月13日(水)13:30~14:40

会 場 本部管理棟第1会議室

出席者 吉村学長(議長),熊田,西田,本橋,中田,四反田,澤田,小川,立花,

齋藤、今野、川東、佐藤、志立、山本、大友、神谷、加賀谷各評議員

欠席者 なし

陪 席 後藤理事. 榎本. 池村各副学長

監事 渡部,小林各監事

## 議事

1. 平成24年度第2回教育研究評議会の議事要旨の確認 平成24年度第2回教育研究評議会の議事要旨が確認された。

### 2. 審議事項

(1) 平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案) について 中田副学長から資料により説明があった。

なお、学長から6月29日開催の経営協議会・役員会の審議を経て、同日付で 文部科学省国立大学評価委員会へ提出することが了承された。

(2) 東日本大震災により被災した秋田大学入学志願者の検定料の免除に関する取扱要項の一部改正について

本橋理事から資料により、平成25年度以降の学部入試において必要と認めた 年度に入学志願者の検定料の免除の特別措置を講ずることができるよう改正する 旨の説明があり、了承された。

#### 3. 連絡·報告事項

(1)総人件費改革(人件費削減)の取組状況について 熊田理事から資料により、総人件費の取組状況について説明があった。 引き続き学長から、平成24年度以降の人件費削減計画の方針について説明が あった。

(2) 国立大学法人秋田大学職員給与規程等の一部改正について

学長から、国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律に準拠した給与 改定について、国からの強い要請等を踏まえて実施せざるを得ないものであるこ との説明があり、給与減額にご理解いただきたい旨の発言があった。

引き続き熊田理事から資料により、職員給与規程外7規程(規則)の一部改正 (案)について説明があった。

(3) 平成23年度秋田大学マニフェスト自己評価報告書について 学長から資料により、平成23年度の理事及び学長特別補佐関係分マニフェス トに係る自己評価報告書について、学長コメントを含めて確認してもらいたい旨 の報告があった。

(4) 平成24年度秋田大学マニフェストについて

学長から資料により、本年度のマニフェストについては可能な限り数値を記載 したので、今後自己評価する際に役立つのではないかとの説明があった。

(5) 法人化後の取り組みについて

学長から資料により、法人化後の主な取り組み状況(医学部附属病院及び附属 学校園に関する取り組みを含む)についてまとめたものである旨の説明があった。

(6) 平成23年度秋田大学卒業・修了者就職状況について

本橋理事から資料により、新聞報道による大卒就職率(93.6%)を上回る 就職率(95.4%)となったことの報告があった。

また、今後なお一層就職率を高めるため努力したいとの発言があった。

(7) 秋田大学オープンキャンパス2012の実施について

本橋理事から資料により、7月28日(土)に手形キャンパス及び本道キャンパスにおいて実施するので、各学部の関係者へ協力要請があった。

(8) 今夏の電力需給対策等について

後藤理事から資料により、東北電力管内における本学の今夏(7月2日~9月28日)の節電方策等について説明があった。

また、節電のための数値目標は出ていないが、教育研究、診療活動に支障がない範囲で節電に取り組まれるよう協力要請があった。

なお、電力デマンド計の警報により昨年度夏期の節電方策を取る必要が生じた 場合には協力してもらいたい旨の依頼があった。

(9) 秋田大学教授の選考について

学長から理事(研究・産学連携・図書館・情報推進担当)付の秋田大学教授として、専任教員を6月1日付けで採用したことの報告があった。

(10) 全国医学部長病院長会議定例総会について 澤田医学系研究科長から席上配付資料により報告があった。

(11) 第93回国立大学医学部長会議について 澤田医学系研究科長から席上配付資料により報告があった。

(12) 第62回国立大学工学部長会議・総会について 小川工学資源学研究科長から資料により報告があった。

(13) 東京サテライト月間業務報告について

学長から資料により報告があった。また、オフィス面積が広くなった秋田大学

東京サテライトを各部局で活用願いたい旨の依頼があった。

# 4. その他

- 〇 学長から席上配付資料により、平野文部科学大臣が6月4日開催の国家戦略会議において説明したものであり、国立大学等の教育改革に関する内容も含まれているので大学・学部改革の参考にしていただきたいとの依頼があった。
- 〇 学長から席上配付資料により、文部科学省の国立大学改革強化推進事業に本学から申請した国際資源学部(仮称)の創設及び教育文化学部・工学資源学部の両学部の改革構想等について説明があった。
- 〇 次回教育研究評議会は、7月11日(水)13時30分から開催することとした。 以 上